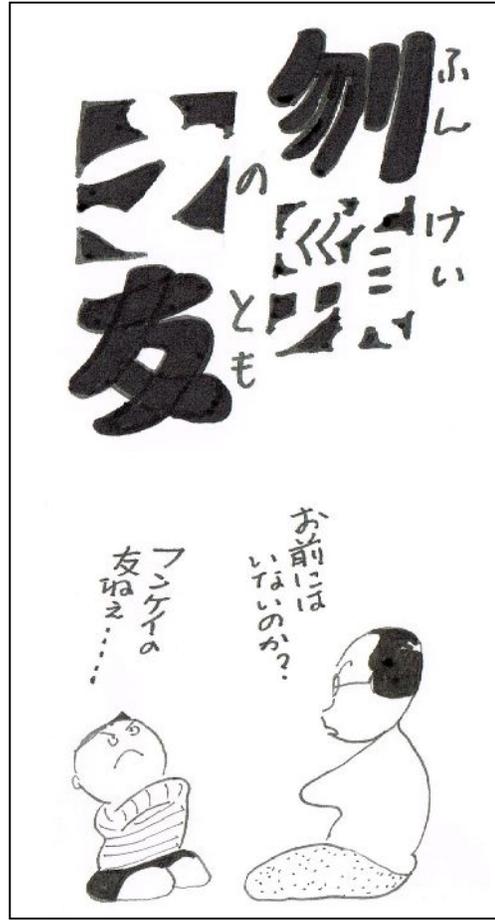


先週の回答



「刎は、はねる。頸は首。首をはねる友だちがフンケイの友だ。お前にはいるか？」

「何がですか？」

「だから、フンケイの友が。首をはねられても、にっこり笑ってられる友だちがだ」

「いけません。第一、首をはねられたら笑えないでしょう」

「仮に、首をはねられても許してやれる友という意味」

「が、よくわかりません。首をはねられたら許せないでしょう、ふつー」

「だから、ふつーじゃない特別の親友という意味だ。こいつの為だったら何でもしてやるとか、こいつの為だったら、た

とえ火の中、水の中って友だちのことだ」

「いちばんの親友は、うちにも来たことがあるからパパも知ってる中村だけど、刎頸されたくないなあ」

「なぜ？」

「きのうの昼メシ代、ぼくが立て替えたから」

「・・・」

「首をチョン斬られたら、返してもらえなくなるもん」

「一人だけか？」

「もう一人いるよ、長谷つてのが」

「その友だちには、首をはねられても悔いはないか？」

「悔いはあるよ。首がなくなったら方向がわからなくなるから」

「お前はまるつきしわかってないようだな。仮に、たとえ首をはねられても悔いのない堅い友情で結ばれてる友はいないのかって、きいてるんだ」

「パパにはいるの?」

「青木がそうだ」

「青木ってパパの会社の社長さんでしょう」

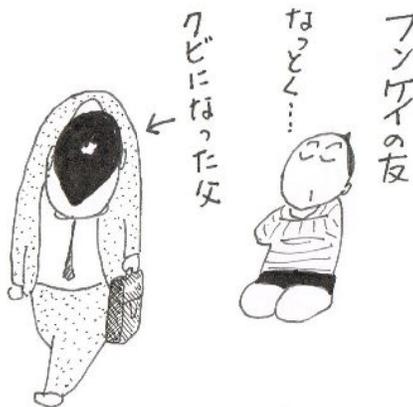
「同期で入社したが、奴は社長」

「パパはヒラ」

「だが、堅い友情で結ばれている親友には、今でも変わりはない」

三日後、人員整理で父は会社をクビになった。

「なるほど、刎頸の友か・・・」とぼくは納得した。



今週の問題



□の中に漢字を埋めて
四字熟語を完成させてください。